2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　　ソーシャルワイヤー株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3929　　ＵＲＬ　https://www.socialwire.net/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）矢田　峰之
問合せ先責任者　（役職名）管理部 経営企画Gr. 部長　（氏名）門脇　貴志　　ＴＥＬ　03-5363-4872

半期報告書提出予定日　　2026年11月10日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有 （動画配信形式）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	1,970	30.4	89	28.8	65	21.0	54	△48.0
2026年３月期中間期	1,510	2.9	69	37.8	54	－	105	23.3

（注）包括利益　2027年３月期中間期　54百万円 （△53.2%）　2026年３月期中間期　116百万円 （698.5%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	4.69	－
2026年３月期中間期	9.02	－

（注）2027年３月期中間期及び2026年３月期中間期の潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	3,825	1,861	47.9	156.36
2026年３月期	3,471	1,806	51.2	151.67

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　1,830百万円　2026年３月期　1,775百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,350	23.8	326	43.5	281	36.8	254	14.5	21.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規　1社　（社名）株式会社SEIRYO　　除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）　詳細は、添付資料Ｐ．７「２．中間連結財務諸表及び主な注記　（３）中間連結財務諸表に関する注記事項　（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,844,800株	2026年３月期	11,844,800株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	136,053株	2026年３月期	136,053株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	11,708,747株	2026年３月期中間期	11,708,747株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はＴＤｎｅｔで同日開示しております。また、ホームページにも同日掲載いたします。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
（４）重要な契約等 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（企業結合等関係に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
（重要な後発事象の注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、各国におけるAI・デジタル関連分野への投資等を背景に、緩やかな成長が続いている一方で、エネルギー価格や原材料価格の高騰、長期的な円安傾向、国際情勢の不安定さ等の影響もあり、世界経済の先行きに不透明感が増し、不安定な状況が継続しております。

このような市場環境のもと、「ソーシャル時代のPRリーダーへ」とするテーマを基に、テクノロジー優位性を活かしたインフルエンサーPRの強化、リリース配信メディアの訪問者数拡大及びオーガニック基盤の強化、生成AIの活用によるオペレーションの強化等を成長戦略として掲げ、事業成長を推進してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は1,970,142千円（前年同期比30.4%増）、営業利益89,813千円（前年同期比28.8%増）、経常利益65,717千円（前年同期比21.0%増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は54,885千円（前年同期比48.0%減）となりました。

当社グループは、デジタルPR事業の単一セグメント事業であるため、セグメント別の記載を省略しております。

なお、デジタルPR事業は、企業や官公庁・団体等に対して、製品やサービス・事業等に関するリリース配信サービスやインフルエンサーPRサービスを提供すること、また、取引先チェックや、新聞・雑誌・WEB・SNS等各種メディアの調査・報告サービス等を提供し運営しております。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産の額は3,825,386千円と、前連結会計年度末に比べ354,043千円の増加となりました。資産の増加の主な要因は、本社移転に伴う内装工事費や差入保証金の支払い等により、現金及び預金が50,982千円減少した一方、株式会社SEIRYOの株式を取得したことにより、のれんが217,088千円増加したこと、及びソフトウエア開発に伴うソフトウエアの増加110,992千円等によるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債の額は1,964,165千円と、前連結会計年度末に比べ299,542千円の増加となりました。負債の増加の主な要因は、未払金が9,188千円減少した一方、株式会社SEIRYOの株式取得等による借入れにより、長期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む。）が266,891千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産の額は1,861,221千円と、前連結会計年度末に比べ54,501千円の増加となりました。純資産の増加の主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益54,885千円を計上したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期業績見通しについては、2026年10月30日に公表した業績見通しから変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（４）重要な契約等

（株式取得による企業結合）

当社は、2026年５月29日開催の取締役会において、株式会社SEIRYOの全株式を取得し連結子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

詳細は、「２　中間連結財務諸表及び主な注記　（３）中間連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係に関する注記）」に記載のとおりであります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,268,755	1,217,772
売掛金及び契約資産	476,222	411,612
未収入金	19	65,898
その他	204,432	175,276
貸倒引当金	△1,324	△1,301
流動資産合計	1,948,105	1,869,259
固定資産		
有形固定資産		
建物	34,659	65,770
工具、器具及び備品	42,561	34,700
その他	385	1,438
減価償却累計額	△55,568	△33,898
有形固定資産合計	22,037	68,010
無形固定資産		
のれん	646,509	863,598
ソフトウエア	651,673	762,666
その他	94	94
無形固定資産合計	1,298,277	1,626,359
投資その他の資産		
差入保証金	35,011	72,932
繰延税金資産	73,709	93,639
その他	105,966	107,048
貸倒引当金	△11,763	△11,864
投資その他の資産合計	202,923	261,756
固定資産合計	1,523,237	1,956,126
資産合計	3,471,343	3,825,386

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	125,697	174,438
未払金	199,162	189,974
未払費用	85,210	95,680
未払法人税等	39,586	31,764
１年内返済予定の長期借入金	195,372	300,676
契約負債	275,655	273,366
その他	81,439	64,276
流動負債合計	1,002,124	1,130,176
固定負債		
長期借入金	641,618	803,204
その他	20,880	30,784
固定負債合計	662,498	833,989
負債合計	1,664,623	1,964,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,913,891	1,913,891
利益剰余金	△156,749	△101,864
自己株式	△83,924	△83,924
株主資本合計	1,773,217	1,828,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	1,521
為替換算調整勘定	1,069	1,114
その他の包括利益累計額合計	2,682	2,635
新株予約権	45	45
非支配株主持分	30,775	30,437
純資産合計	1,806,719	1,861,221
負債純資産合計	3,471,343	3,825,386

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	1,510,868	1,970,142
売上原価	556,949	872,046
売上総利益	953,919	1,098,096
販売費及び一般管理費	884,190	1,008,282
営業利益	69,728	89,813
営業外収益		
受取利息	945	1,750
受取手数料	－	619
為替差益	1,683	－
関係会社株式整理益	7,538	－
その他	1,004	705
営業外収益合計	11,171	3,075
営業外費用		
支払利息	2,589	9,520
投資事業組合運用損	1,787	1,886
支払手数料	22,201	10,109
為替差損	－	323
その他	－	5,332
営業外費用合計	26,579	27,172
経常利益	54,320	65,717
特別利益		
関係会社株式売却益	14,038	－
特別利益合計	14,038	－
特別損失		
固定資産除却損	－	2,075
事業構造改革費用	－	5,372
特別損失合計	－	7,447
税金等調整前中間純利益	68,358	58,269
法人税等	△37,110	3,523
中間純利益	105,468	54,746
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△146	△139
親会社株主に帰属する中間純利益	105,615	54,885

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	105,468	54,746
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,571	△91
為替換算調整勘定	8,337	△153
その他の包括利益合計	10,909	△244
中間包括利益	116,377	54,501
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	117,134	54,838
非支配株主に係る中間包括利益	△757	△337

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

（企業結合等関係に関する注記）

（株式取得による企業結合）

１．企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称　：株式会社SEIRYO

事業の内容　　：広告運用支援事業、成果報酬型SNS広告事業

(2) 企業結合を行う主な理由

株式会社SEIRYOは、TikTokを中心としたショート動画領域における広告運用支援事業を展開し、成果報酬型広告運用を強みとするマーケティング支援会社であります。同社が持つ高い運用効率と当社グループが有するシステム開発体制及び業務効率化ノウハウを連携させることで、更なる生産性向上及び事業拡張時における効率的な運営体制の構築が期待できるものであると考えております。

(3) 企業結合日

2026年５月31日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

取得後の議決権比率　100.0%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものであります。

２．中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2026年６月１日から2026年９月30日まで

３．被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価　現金	344,867千円
取得原価	344,867千円

４．主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等　9,910千円

５．発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

262,501千円

なお、発生したのれんの金額は、当中間連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

８年にわたる均等償却

（セグメント情報等の注記）

「セグメント情報等の注記」

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは、「デジタルPR事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは、「デジタルPR事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。